

令和5年度修了式

職業訓練法人富士吉田職業訓練協会「富士吉田共同高等職業訓練校」では、令和5年度の修了式が行われました。

今年度は木造建築科2名、建築塗装科5名の訓練生が修了式を迎えることが出来ました。式の冒頭宮下校長より「ここで修得したことを礎に歩いていくが、職人にこれで終わりということはない。名実ともに技能士に仲間入りを果たし、今後は社会の期待に応えられるよう励んでいただきたい。」と祝辞を述べました。

来賓祝辞では堀内詔子衆議院議員が「昼間の仕事を持ち2年間通い続けることは、体がきついなど様々なことがあったと思う」と前置き。「国は皆さまの進む道になるべく障害がないよう、努力している。皆さまの声を聞き皆さまの努力がしっかり成果となって返ってくるよう心から応援させていただく。」とのお言葉をいただきました。

修了生の皆様、おめでとうございます。

